

< 学校自己評価及び学校関係者評価の評価方法 4段階 A：期待以上 B：ほぼ期待どおり C：やや期待を下回る D：改善を要する >

評価項目	評価指標	具体的取組 (目標達成の手段等)	学校評価アンケートの結果(職員・児童・保護者) 令和3年2月上旬実施 回答数 職員20名 保護者255名 児童373名 回答種 a:よい(できている) b:だいたいよい c:あまりよくない d:よくない(できていない) (%)	学校自己評価(学校長)		学校関係者評価(学校運営協議会委員)		
				回答者別	総合評価	評価内容	評価内容	
学力の向上	学力向上の学習指導の充実	1 基礎基本の定着と学力の向上 ・みまたんモデル指導過程の実施 ・NINOとMIMの活用(個別指導)	職員… a b c a11 b79 c11 d0 保護者… a b c a32 b56 c9 d3 児童… a b c a42 b43 c13 d2	職B	B	◎みまたんモデル指導過程実施、NINO活用により、一部の学年は向上したが、その他の学年は維持・下降の結果であった。 ◎一人1端末タブレット、デジタル教科書等の活用を図り学習指導を工夫した。学力維持につながることができた。 ◎チャイム着座、基本話形等の指導により、学習習慣を定着させることができた。 ●家庭学習は今一歩。工夫が必要である。		
	学習指導方法の工夫・改善	2 学習指導の工夫・改善 ・ICTの活用、学習指導の工夫 ・算数少人数指導、6年教科担任制指導	職員… a b c a16 b84 c0 d0 保護者… a b c a31 b55 c12 d2 児童… a b c a53 b35 c9 d3				保B	
	基本的な学習習慣の定着	3 学習習慣の定着を図る指導 ・チャイム着座、基本話形等の指導 ・家庭学習の工夫	職員… a b c a21 b74 c5 d0 保護者… a b c a37 b50 c10 d2 児童… a b c a39 b40 c17 d3					児B
心の教育の充実	基本的生活習慣の育成	4 基本的生活習慣の指導 ・日常指導(あいさつ、持ち物、廊下歩行) ・安全指導(登下校、交通安全、不審者)	職員… a b c a16 b58 c26 d0 保護者… a b c a35 b52 c10 d3 児童… a b c a33 b43 c19 d4	職B	B	◎日常指導、重点指導により、持ち物記名、時間遵守、廊下歩行などが向上した。 ●あいさつについては継続指導が必要。 ○命の教育の工夫により、思いやり、人権尊重などの心情を育成することができた。 ●下校時や帰宅後の問題行動が多発した。 ◎感染対策を取り、できる限り校外活動、交流活動、地域素材・人材の活用を図り、豊かな体験活動を設定することができた。		
	道徳教育・人権教育の充実	5 心に響く道徳科・命の教育などの指導 ・重点指導(思いやり、規則尊重、個性伸長) ・年間指導計画の見直し	職員… a b c a18 b76 c6 d0 保護者… a b c a37 b57 c6 d0 児童… a b c a47 b35 c14 d4				保B	
	豊かな心を育む教育	6 豊かな心を育む体験活動の設定 ・校外活動、交流活動、人材活用の充実 ・学習、生活における人間関係の醸成	職員… a b c a6 b56 c33 d6 保護者… a b c a30 b58 c11 d1 児童… a b c a51 b40 c14 d5					児B
体育・健康教育の充実	基礎体力の向上	7 体育科学習・体育活動の充実 ・体育科学習の充実(サーキットトレーニング) ・体力向上の取組(運動会、持久走など)	職員… a b c a11 b72 c17 d0 保護者… a b c a39 b51 c9 d0 児童… a b c a64 b25 c8 d4	職B	A	○体育科学習のサーキットトレーニング、2学期の運動会、持久走などにより、基礎体力の維持を図ることができた。 ◎新しい生活様式の指導、手指消毒・換気などの感染対策により、健康的な生活習慣の定着、意識の高揚を図ることができた。 ○通信等で保護者啓発を図ったが、「早寝・早起き・朝ごはん」定着率、う歯治療率は現状維持に留まった。取組の工夫が必要。		
	学校保健・健康教育の充実	8 健康的な生活習慣の定着1 ・新しい生活様式(マスク手洗い)の定着 ・保健指導、健康教育の充実	職員… a b c a25 b75 c0 d0 保護者… a b c a59 b39 c2 d0 児童… a b c a71 b23 c6 d1				保A	
	学校保健・健康教育の充実	9 健康的な生活習慣の定着2 ・「早寝・早起き・朝ごはん」の定着・啓発 ・う歯治療に関する家庭への啓発	職員… a b c a11 b63 c26 d0 保護者… a b c a49 b46 c4 d1 児童… a b c a51 b35 c10 d5					児A
家庭・地域社会・関係機関との連携	学校の教育活動の発信	10 各種通信による発信、参観日等の工夫 ・学級通信・保健通信・学校通信等の充実 ・学校参観日、学校行事等の工夫	職員… a b c a42 b58 c0 d0 保護者… a b c a45 b52 c3 d0 児童… a b c a69 b19 c9 d3	職A	A	◎各種通信、ホームページ等で教育活動の様子を発信することにより、家庭や地域の理解や協力を得ることができた。 ◎みまもりたい、地域施設、自然環境など地域素材の活用や、外部団体、外部講師、保育園・こども園など地域人材の活用を図り、教育活動に生かすことができた。 ○PTA活動については規模縮小や中止をしたが、できる限りの活動を行った。		
	家庭・地域社会・関係機関との連携	11 地域の教育力の活用 ・地域人材・地域施設の活用 ・保育園児との交流活動、保育体験研修	※この項目のアンケートはなし。				保A	
	PTA活動の活性化	12 PTA活動の活性化 ・PTA活動・PTA行事の工夫・改善 ・父親塾、みどりの少年団との連携	※この項目のアンケートはなし。					児A
教職員の育成	教職員の授業力の向上	13 教職員のパワーアップ ・校内研修の充実と活性化(授業力向上) ・適切な評価とモチベーションのアップ	※この項目のアンケートはなし。		なし	A		
	教職員の働き方改革	14 教職員の働き方改革 ・ICT活用・スクールサポーター活用 ・退勤時刻(月～木18:00・金17:00)の推進	※この項目のアンケートはなし。					